

ふなせぎょこう 船瀬漁港

所在地：洲本市 五色町鳥飼浦



船瀬漁港



船瀬漁港の漁師

船瀬漁港は、西浦の仏崎西側の入り江を利用した小さな漁港です。播磨灘と仏崎、石積みの突堤が一体となった美しい景観が広がる漁港として、浮世絵師の歌川広重が描いた「六十余列名称図会」や、五色町出身の作詞家で作家の阿久悠が原作を書き、映画化された「瀬戸内少年野球団」のロケ地にもなりました。

現在は護岸整備が進み、その景観も少しずつ失われつつありますが、淡路島の西浦を代表する漁港として地域の方に大切に守り育てられている景観です。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
 - 歴史が作りだす景観
 - ✓ 生活・文化が作りだす景観
 - 新しく作りだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道洲本 IC 下車、県道 472 号線を北西へ。車で約 30 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図